

子ども読書支援センターニュース No.136

2015. 10. 1

山口県子ども読書支援センター（山口県立山口図書館）発行

TEL083-924-2111 FAX083-932-2817

<http://library.pref.yamaguchi.lg.jp>

★メールマガジン「本はともだち～山口県子ども読書支援センターニュース」配信中！

「子ども読書支援センターニュース」は、メールマガジン「本はともだち」でも読むことができます。
新刊紹介や県内の行事など、より充実した内容で配信中です。読者登録の方法は県立図書館のホームページをご覧ください。

【山口県子ども読書支援センター行事】

★幼児のためのおはなし会

○日時：10月6日（火）11:00～11:40 ○会場：山口県立山口図書館 ○対象：2、3歳児とその保護者

○内容：絵本の読み聞かせなど

【9月のおはなし会で使った絵本】

「ともちゃんのぎゅうっ！」（紙芝居） 田村忠雄/脚本 いちかわなつこ/絵 童心社 2008

「おふろにいらして」 せなけいこ/さく ポプラ社 2013

「ふしぎなぼけっ」 まどみちお/詩 くすはら順子/絵 チャイルド本社 2010

「おつきさまこっちむいて」 片山令子/ぶん 片山健/絵 福音館書店 2010

「しゅっぱっしんこう」（大型絵本） 山本忠敬/さく 福音館書店 2014

★秋のスペシャルおはなし会

○日時：11月1日（日）11:00～11:50 ○会場：山口県立山口図書館 ○内容：人形劇&エプロンシアター

【新刊紹介】 価格は消費税抜き

<絵本-乳幼児から>

『おつきみおぼけ』 せなけいこ/作・絵 ポプラ社 2015.8 ¥880

小さなおぼけが、お月見の夜、「ママがいない」と泣くうさぎに会った。あやしてあげるため、おさんぼうやすすきを飾ってお月見の支度をして、お供えするお団子に化けてあげると、うさぎは大喜び。ところが、うさぎが、おぼけが化けたお団子にかじりつき…。昭和55年刊行、紙芝居『ちいさなおぼけ』（教育画劇）を絵本化。お月見の時期にぴったり。

<絵本-3、4歳から>

『つみつきでんしゃ』 薫くみこ/作 かとうようこ/絵 ひさかたチャイルド 2015.8 ¥1,200

山は一面秋の色。美味しいものを見つける度に急停車する「つみつき電車」が、山に向かって出発進行！途中「柿もぎ停車いたします」とアナウンスが流れ、皆で楽しい柿もぎ競争。籠は、たちまち山盛りいっぱい。さあさあ電車につんで。次は、栗拾い。きのおこ採りも…！車窓の四角い切りこみから外の景色が見え、小さい子から楽しめる穴あきしかけ絵本。

『おかあさん、おみやげ』 ささきみお/作・絵 フレーベル館 2015.8 ¥1,200

保育園に通うぼっこちゃん、毎朝、お母さんと「いあいあい」する時、涙が出てしまう。ある日、保育園の庭で見つけた柿の実を、お迎えにきたお母さんに、おみやげと言ってあげると、嬉しそうに笑ってくれた。渡すたびに笑顔を見せてくれるので、おみやげを渡すのが楽しくなって、いつの間にか泣かないでいられるようになり…。頑張る母子の日常を描いた優しい物語。

『どうぶつうんどうかい』 さとうあきら/写真 さえぐさひろこ/文 アリス館 2015.8 ¥1,300

今日は、動物達の運動会。ジャンプが得意なサル君が、とおっ！と遠くまでとぶと、シロクマ君も負けじと、ザップーン！と水に飛び込んだ。次は、かけっこが好きな子が勢揃い。マレーバクはポックラポックラ、チーターはダダダダと走る。棒運びに挑戦するのは…？動物園や水族館に暮らす動物の、お茶目でユニークな姿を運動会に見立ててとらえた愉快な写真絵本。

<絵本-5、6歳から>

『とびきりおかしなぬ』 ホセ・ワタナベ/ぶん ビクトル・アギラール/え 星野由美/やく ワールドライブラリー 2015.8 ¥1,500

寒いのが嫌いなペンギンが、船に忍び込み、暖かい港町へとやってきた。正体がバレないように、犬のぬいぐるみをかぶって歩くうち、優しいおじいさんに出会う。犬のふりをしたまま仲良く暮らし始めるが、ある日、船着き場でボールが海に落ちて泣く男の子に出会い…。おじいさんと犬に扮したペンギンとのやり取りが愉快。ホセ・ワタナベは日系2世のペルー現代詩人。

『りゅうじんさまは歯がいたい』 関屋敏隆/さく・え ポプラ社 2015.8 ¥1,500

医者になった「かっぱ」の伝助が故郷に戻ると、日照り続きで川がなくなっていた。雨を降らせる竜神様が病気になったのかもしれないと、秘薬を持って、川上のひょうたん池まで会いに行くことに。歯痛に苦しむ竜神様を秘薬で治すと元気になって、伝助を乗せて雲の上に昇り、雨をさあざあ降らせ…。水の恵み、水遊びの爽快さを感じられる、ダイナミックな切り絵絵本。

<絵本-小学校低学年から>

『だいすきなパペ』 ジェシカ・バグリー/作 なかがわちひろ/訳 あすなろ書房 2015.7 ¥1,400

ビーバーのバークリーは、ママと海辺で暮らしている。ある日、流木の欠片で、会えないソープのために舟を作った。パペへ届きますようにと、カードを付けて海に浮かべ、戻ってこなかったら受け取った印だと考え、特別な事があつた度に繰り返した。1年後、バークリーはママの部屋で、作った舟が隠してあるのを見つけ…。母子が、お互いを思いあう優しさに胸を打たれる絵本。

『できることおてつだい』 くすのきしげのり/作 市居みか/絵 廣済堂あかつき 2015.8 ¥1,600

「負けないぞ！」「僕だって！」「私も！」運動会を前に、かけっこをするリス君、クマ君、ウサギさん。準備を始めた先生がお手伝いを頼むと、また競い合って大騒ぎ。でも、高い棚の上のカゴを、木登りが得意なサル君が「僕ができることだから」と取る様

子を見た3人は…？長所や得意なことがそれぞれ違うことに気づき、お互いの良さを認めあう心が育つ絵本。

<読み物一低学年から>

『**たぬきがくるよ**』 高木正信/作 BL出版 2015.8 ¥1,200

お兄ちゃんとドングリ拾いに行くとりすにお茶をご馳走になったり、いつもの公園で海の魚とかくれんぼしたりと不思議な世界にはいつてしまう「わかば」。『かちかちやま』の絵本を読んでもらうとたぬきのことが怖くてたまらなくなってしまう、そんな小1の女の子のわくわくドキドキする気持ちを描く。低学年向けシリーズ「おはなしいちばん星」。

<読み物一中学年から>

『**大きなたまご**』 オリバー・バターワース/作 松岡享子/訳 岩波書店 2015.8 ¥720

ネイト(12歳)の家で飼っているめんどりが巨大なたまごを産んだ。新聞沙汰にもなり、古生物学者のチーマー先生もやってきた。やっと生まれたのはなんと本物のトリケラトプス！チーマー先生の指導の下、ネイトは恐竜を育てるが、どんどん大きくなり…。アメリカの子どもたちに大人気のこの作品は、1968年に学習研究社から出版されたが、今回、訳者お気に入りの画家の挿絵で岩波少年文庫より刊行。

<読み物一高学年から>

『**グッドジョブガールズ**』 草野たき/著 ポプラ社 2015.8 ¥1,400

小6のあかり、由香、もも子は自分たちは「悪友」と決めていた。悪友にマジは合わない。みじめな自分を見られたくないから、悩みを打ち明けるなんてありえない。こんな3人が小学校生活最後の思い出づくりでチアダンスに取り組む…。『グッドジョブガールズ』とは、チアを応援してくれた先生がつけてくれたチーム名。12歳のほろ苦い友情を描いた物語。

<読み物一中学生から>

『**川床にえくぼが三つ**』 にしがきようこ/著 小学館 2015.7 ¥1,400

中2の夏、「あたし」と華は、50万年前のジャワ原人が生きた地層を研究するお婆の誘いでインドネシアへ。初めての海外、初めての研究調査、現地の人との交流…。引っ込み思案で不安だらけのあたし(文音)を明るく積極的な華が支えてくれる。しかし、その二人の間に小さな嫉妬石が…。作者のジャワ島生活を生かして描かれた少女の友情物語。

<ノンフィクション一小学校低学年から>

『**生きものの持ちかた**』 松橋利光/著 大和書房 2015.8 ¥1,500

「自分の安全をしっかりと保ちつつ、生き物を少しも傷つけることなくスマートに持つ」持ち方を、生き物カメラマン、ペットショップオーナー、獣医師、爬虫類専門店オーナーが伝授する1冊。蝶やトンボ、犬やウサギなど子どもの生活に身近な生き物から、スッポンやサソリ、タランチュラの扱い方まで、ポイントや手順を写真で丁寧にレクチャーする。

<ノンフィクション一小学校中学年から>

『**飛行士と星の王子さま**』 ピーター・シス/文・絵 原田勝/訳 徳間書店 2015.8 ¥1,700

『星の王子さま』の作者として、また飛行士として、広く名を知られたサン＝テグジュペリの生涯を描いた伝記絵本。国際アンデルセン賞画家賞受賞作家が、彼の大まかな生涯だけでなく、より詳しいエピソードや当時の世界情勢までも美しく繊細なイラストに描き込んでいる。作者は『生命の樹ーチャールズ・ダーウィン』でボローニャ国際児童図書賞ノンフィクション大賞を受賞。

<ノンフィクション一小学校高学年から>

『**声に出して読みたい小中学生にもわかる日本国憲法**』 齋藤孝/著 岩崎書店 2015.8 ¥1,100

日本国憲法から前文と特に大切な条文を選び収録。ゴシック体で書かれた条文は小学生でも読めるようふりがな付き。「著者からのメッセージ」の1文で端的に条文の内容を表し、「解説」は、小学生にも理解しやすい文章で書かれている。ユーモラスなヨシタニシンスケのイラストも理解の手助けとなる。日本国憲法を知る第一歩になる1冊。

<ノンフィクション一中学生から>

『**14歳からのケンテク学**』 五十嵐太郎/編 彰国社 2015.4 ¥1,850

建築に興味を持った瞬間からあらゆることが建築に通じると、現代の建築家たちが数学、化学、歴史、倫理、家庭、体育など様々な教科との関連をレクチャー。中学生に生き生きとした学びの基礎として、各教科を見直してほしいとの願いが込められている。写真や図を使って素人にもわかりやすく説明。建築関係専門の出版社による建築の魅力を多角的に伝える一冊。

<研究書>

『**司書教諭・学校司書のための学校図書館必携 理論と実践**』 全国学校図書館協議会/監修 悠光堂 2015.8 ¥4,000

学校図書館の理念と学校教育、法令と教育行政、学校経営との関わりなどの総合的な知識から、運営やメディアの組織化、学校図書館の機能、司書教諭や学校司書としての具体的な活動などの標準的な指針を示している。学校図書館に関する基礎的な知識が網羅的にまとめられており、学校図書館業務に携わるものにとって教科書的な役割を果たす。巻末に索引あり。

【県内の動き】

★柳田邦男講演会

○日時：10月4日(日)14:00～ ○会場：長門市中央公民館 ○講師：柳田邦男(ノンフィクション作家、評論家)
○演題：大人の気づき、子どもの成長 ～絵本・家読は心を育てる特効薬～ ○定員：400名(要申込)
○照会先：長門市立図書館(0837-26-5123)

★絵本でわくわく子育て講座 ～卒園までの絵本読み～

○日時：10月17日(土)13:30～15:00 ○会場：山陽小野田市立中央図書館 ○講師：村中李衣(児童文学作家)
○定員：30名(要申込) ○照会先：山陽小野田市立中央図書館(0836-83-2870)

★絵本作家 藤本ともひこ 絵本ライブ ～絵本ときどきあそびうた～

○日時：11月3日(火・祝)13:00～14:30 ○会場：岩国市中央図書館 ○対象：幼児～大人
○定員：130名(要申込) ○照会先：岩国市中央図書館(0827-31-0046)

※子どもの本や読書についてのイベント情報をお寄せください。